

# 愛知県医療圏保健医療計画の概要

## 1 構成

地域の概況

機能を考慮した医療提供施設の整備目標

- ・がん対策
- ・脳卒中対策
- ・急性心筋梗塞対策
- ・糖尿病対策
- ・精神保健医療対策
- ・歯科保健医療対策
- 救急医療対策
- 災害医療対策
- 周産期医療対策
- 小児医療対策
- へき地保健医療対策
- 在宅医療対策
- 病診連携等推進対策
- 高齢者保健医療福祉対策
- 薬局の機能強化等推進対策
- 健康危機管理対策

## 2 重点的に見直しを行った内容

### (1) 精神保健医療対策

「予防・アクセス」、「治療・回復・社会復帰」、「精神科救急」、「身体合併症」、「専門医療」、「うつ病」、「認知症」のそれぞれの病期や医療機能ごとに現状と課題、それに対応した医療体制のあり方について記述。

#### (主な記載内容)

- ・精神科医療へ早期につなぐG - Pネット（一般医と精神科医が連携した患者紹介システム）の利用促進
- ・精神科デイ・ケアやアウトリーチ（訪問診療、訪問看護等）など地域生活支援機能の充実
- ・精神科救急医療体制の強化
- ・認知症疾患医療センターを中心とした医療体制の構築

### (2) 災害医療対策

東日本大震災を受けて、新たに定められた国の災害拠点病院指定要件を踏まえ、地域医療再生基金を活用して災害拠点病院の機能強化を図ることについて記述。

大規模災害に備えた「平常時における対策」「発生直後から72時間程度まで」「72時間から5日間程度まで」「5日目程度以降」のそれぞれの段階において実施する対策や、必要な体制の整備、医療関係者や市町村、保健所等が果たすべき役割について記述。

(主な記載内容)

- ・2次医療圏単位で地域災害医療に関する調整を担う「地域災害医療対策会議」を保健所に設置し、災害医療コーディネート体制を構築
- ・大規模災害を想定した訓練の定期的な実施

### (3) がん対策

就労等の社会生活を継続しながら、外来でがん治療や緩和ケアが受けられる体制づくりについて記述するとともに、医療連携体系図に外来医療(化学療法、緩和ケア、放射線療法)を位置づけ。

女性が検診や治療を受けやすい環境づくりについて記述。

### (参考) 二次医療圏の名称及び区域

名 称	区 域
名古屋医療圏	名古屋市
海部医療圏	津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村
尾張中部医療圏	清須市、北名古屋市、豊山町
尾張東部医療圏	瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、長久手市、東郷町
尾張西部医療圏	一宮市、稲沢市
尾張北部医療圏	春日井市、犬山市、江南市、小牧市、岩倉市、大口町、扶桑町
知多半島医療圏	半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
西三河北部医療圏	豊田市、みよし市
西三河南部東医療圏	岡崎市、幸田町
西三河南部西医療圏	碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、知立市、高浜市
東三河北部医療圏	新城市、設楽町、東栄町、豊根村
東三河南部医療圏	豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市